

**フィリピン・台風ポーファ被災者支援
ジャパン・プラットフォーム出動決定
～フィリピンの水害支援に実績のある JPF が緊急支援を決定～**

特定非営利活動法人ジャパン・プラットフォーム(東京都千代田区、/以下、JPF)は、2012年12月4日にフィリピンを襲った台風ポーファの被災者に対し、緊急支援を実施することを決定しました。JPF では既に加盟 1 団体、シビックフォースが出動を表明し、緊急支援を計画しています。

現在、フィリピン南部のミンダナオ島を直撃した台風ポーファにより、20 万人以上の被災者、16 万人以上の避難者が出ています。フィリピン南部のミンダナオ島には、2011 年 12 月に台風ワシが上陸しています。そして、台風ワシに比べると、今回の台風ポーファは、台風の勢力自体が大きいと報告されています。

台風ワシの際、JPF では約 1,300 万円、延べ 2 ヶ月程の規模で、計 3 団体(JPF 調査含む)が支援を実施しました。また、他にもフィリピンでの水害支援の実績があり、JPF 加盟 NGO 団体も支援経験を重ねております。そこで、支援実績のある JPF が、本災害に対し出動する意義は大きいと考えます。

一方で、台風ワシの上陸が深夜であったのに対し、幸いにも台風ポーファの上陸が早朝であったため、今回は台風ワシ程の被害規模には及ばないとの見方もされています。そのため、当面 1,000 万円、対応期間 1 ヶ月で出動し、その後、被災状況や JPF 加盟 NGO 団体の出動状況を考慮した上で、必要がある場合は予算や対応期間を検討する予定です。

さらに今後、本支援につき、寄付金口座を開設する予定です。皆さまのご支援をお待ちしております。

参考:OCHA Situation Report No.02

■**ジャパン・プラットフォームについて**

特定非営利活動法人(認定 NPO 法人)ジャパン・プラットフォーム(JPF)は、NGO・経済界(経団連、企業など)・政府(外務省など)が連携し、迅速に効率的な国際・国内緊急支援が行えるよう、NGO をサポートする中間支援団体です。2000 年設立時より、総額 219 億円、755 事業、支援対象国・地域 37(2012 年 3 月現在)を対象に、緊急人道支援を提供してまいりました。また助成対象となる 36 の参加 NGO 団体とは、情報共有を行いつつ、共に支援プロジェクトをつくりあげ実施しています。同時に、総額 68 億円以上のご寄付をいただいた東日本大震災支援では、参加 NGO 団体のみならず、被災地を支援する NGO/NPO への支援も行っています。

■**本件に関するお問い合わせ先**

ジャパン・プラットフォーム事務局 総務部

TEL: 03-5223-8891 FAX: 03-3240-6090

E-mail: soumu@japanplatform.org Web サイト: <http://www.japanplatform.org/top.html>

東京都千代田区大手町 1-6-1 大手町ビル 266 区

以上